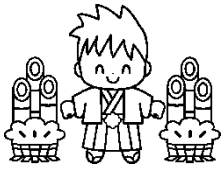

図書だより　1月

令和5年1月13日
開南幼稚園　　永森　加奈

あけまして　おめでとうございます

今年もよろしくお願いいたします。寒い年末年始でしたが、ご家族で楽しい時間を過ごしたことと思います。

3学期が始まり、雪が飛んでいても、子どもたちは元気に外遊びを楽しんでいます。寒さに負けず戸外に出て、冬にしか見られないものに触れ、色々な発見をしてほしいです。子どもたちが興味のあることに合わせて絵本を選び、それが遊びに発展できるよう、子どもの声をよく聞き対話を大切して、子どもたちの好奇心に応えていきたいと思います。子どもたち自身の考える力を育めるよう、絵本でたくさんの“ドキドキわくわく”を一緒に見つけて、子どもたちの興味をさらに引き出し、充実した時間となるようサポートしていきます。

楽しい時間を

新しい生活様式となって、テレビや動画を見る時間が増えていませんか？日本はIT メディアの接触時間が、世界でも最長といわれており、子どもにとって大切な「群れて遊ぶ」「本を読む」という体験が減っています。テレビや動画は受動的で意欲の減退につながり、考える力を阻害します。

幼稚園で子どもたちは、広い園庭や芝山で群れて遊び、図書室やお部屋で自分の好きな本に触れています。子どもは親の背中を見て育つといいます。ご家庭でも、親自身がスマホを見る時間を減らして、本を読んでいる姿を子どもに見せることも必要です。親子で図書館に行ったり、子どもと絵本の話しをしたりするのもいいですね。子どもを育む良い環境を作っていきましょう。

「この本、ママが読みたいって」「弟が、この本好きそう」などと言って借りていく子がいます。誰かのために絵本を選ぶのもいいですね。家族で絵本の楽しい時間を共有することは、かけがえのない時間になります。私は時折、幼い頃の息子たちとの一緒に絵本を楽しんだ時間を思い出します。ストーリーだけでなく、その時のぬくもりや雰囲気までもがよみがえり、懐かしく思います。

1月　貸出し

貸出	13 （金）	20 （金）	27 （金）
返却	16 （月）	23 （月）	30 （月）

＊　お子さんと一緒に読んで楽しんでください
＊　返却を忘れると、次回貸出しはできません
＊　月曜に貸出しの本は、水曜までに返却してください
＊　破損しているところがありましたら、テープで補修せず、付箋を貼ってお知らせください

お子様が自分で準備できるようにするために、保護者の方の声掛けをお願いします。

新しい絵本

「ぱったんして」　（KADOKAWA）
「やさいはいきている」　（ひさかたチャイルド）
「とんぼのぎんちゃんうまれたよ」　（童心社）
「ごろんずっしり　さつまいも」　（童心社）
「きょうりゅうのずかん」　（白泉社）
「さいがいでかつやくするくるま」　（偕成社）
「ふしぎなナイフ」　（福音館）
「三びきのこぶた」　（福音館）

絵画コンクール参加賞の図書カードで、絵本を購入しました。ホームページにも掲載してありますので、ご覧ください。

思い出の絵本

「はらぺこあおむし」　（偕成社）
エリック・カール　作　　もり　ひさし　訳

この絵本は、保育者になったばかりの頃に、表紙のあおむしに惹かれて購入した絵本です。はらぺこあおむしが食べものを探しながら成長し、最後はさなぎから綺麗なチョウになります。絵のカラフルなところが気に入り大好きな絵本になりました。皆さんもあおむしになったつもりで読んでみてください。

（事務　橋本　久美）